



## にじいろ通信 No.74

発行：社会福祉法人健翔会 にじいろ  
所在：埼玉県行田市谷郷 2-16-26  
TEL：048-598-7898 FAX：048-598-7319  
責任者：にじいろ管理者 齋藤真知子  
MAIL：nijiir@kenshokai.net

「にじいろ」は児童福祉法により、障害特性のある子どもたちに日中活動を提供する健翔会の第3号事業所です。

### 活動しやすい季節になりました。外遊びにでかけよう!!

安全で安心できるにじいろを目指しています。

#### 「見える化」

児童発達支援管理責任者 齋藤 真知子

風薫る5月、新緑がまぶしい季節になりました。子どもたちも新しい環境、お友達、先生など「新しい」を経験した4月が終わりました。その反動と連休明けで少し疲れが見えてくる頃ですので生活リズムを整えていきたいですね。新しいにじいろの過ごし方にも慣れてほしいので、より環境の調整を行いました。集団活動の苦手の児童には個別スケジュールをカードで提示しました。ルーティンの動きは習慣化していくので、最近では自分のやるべき課題や活動がわかりスムーズに活動ができています。また子どもたちの制作物を壁に飾っていますが、自分が



5/5 にじいろの庭でアウトドアランチカレー作りを行いました。晴天に恵まれて、にぎやかに調理体験ができました。



6月の壁面制作でサクラamboを作りました。折る、切る、書く、貼るなどの手指の刺激を存分に行いました。やったーできました。完成を喜び子どもたちです。



自由活動は、とっても賑やかです。おもちゃやボルダリング、おもちゃ遊びなどなどやりたいことがたくさんあるのです。遊びの中から豊かな関りを学んでいます。

頑張ったものが「見える」ことで「できた」という小さな達成感につながっています。終わりが見えることが安心感につながる児童もいます。職員も一緒に行い楽しんでいることを「見せる」ことも大切ですね。活動を共有しやり遂げたことをたくさんほめてあげたいです。制作活動などは子どもたちの集中力は短いので、全員で一斉に取り組むのではなく、少人数で順番に取り組んでいます。待ち時間は自由時間になっていますが、自由時間を楽しめる児童が多くなりました。十分なスペースで、ある程度のおもちゃや道具があると遊びを見つかる天才たちがたくさんいますから。おもちゃも、片付け場所を色と形で合わせるように表示を行うと、みんなが元の棚に戻せるようになってきました。見える化で子どもたちだけでなく職員も過ごしやすくなりました。



下ごしらえは僕たちに任せてね。皮むきも包丁も体験したよ。玉ねぎは目にしみるね



炒める係です。熱いけどしっかり火を通しておいしいカレーを作るよ!



いただきますー♪みんなで作ったカレーはおいしいね。おかわりしてたくさん食べました。

- ★6月の主な予定 2日：アンブレラ玉入れ 5日：ジャガイモ掘りに出かけよう 6日：アメンボ競争ゲーム 12日～父の日プレゼント制作 19日：朝顔制作 23日：色が消えるマジック 26日：七夕飾り制作 27日：新聞紙ボールリレー 30日：6月誕生日会

★にじいろでほしいもの おもちゃ、本、

- ★ありがとうございました 金子様：テレビ、掃除機、扇風機、電子レンジ、テレビ台、本棚など 田中様：お菓子 行川様：キックボード、バランスボール、ホッピングなど 福島様：大きなクマのぬいぐるみ 吉野様：お茶 奥墨様：ラジカセ、お菓子 富樫様：お菓子 櫻井様：麦茶、コーヒー、紅茶 田中様：お菓子